

平成29年度 第33回 全国高等学校家庭科保育技術検定

言語表現技術 2級 筆記問題

(制限時間10分)

1 次の文は絵本の読み聞かせについて述べたものである。正しいものには○，誤っているものには×印を記入しなさい。

- (1) 各ページに，お話の文章がたくさん書かれているものがよい。
- (2) お話の筋が複雑で場面展開が多いものがよい。
- (3) 共体験できる内容で，お話のイメージに合った絵が描かれているものがよい。
- (4) 絵が芸術的に優れており，物語やテーマにつながっているものがよい。
- (5) 挿絵が物語の補足として描かれているものがよい。

2 次の文はお話の仕方について述べたものである。( )の中に該当するものを下記から選び，記号で答えなさい。

- (1) はっきりとした発音と適切な声で，( )にならないように気をつける。
- (2) お話が単調にならないように，緩急を取り入れて( )を持たせる。
- (3) お話が理解されているか，興味をもって聞いているかなど，子どもの( )から読み取る。

ア 声      イ 表情      ウ 早口      エ 間      オ リズム

3 次のうち，「イソップ童話」を下記から二つ選び，記号で答えなさい。

- ア 白鳥の王様      イ かえるの王様      ウ ウサギとカメ
- エ 赤い靴      オ 金の斧      カ てぶくろ

解 答 欄

学年		受検番号		氏名	
----	--	------	--	----	--

問 題	1					2			3	
	(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(1)	(2)	(3)		
解 答										
得 点										

合計点		合 ・ 否
-----	--	-------

平成29年度 第34回 全国高等学校家庭科保育技術検定

言語表現技術 2級 筆記問題

(制限時間10分)

- 1 次の文は絵本を選ぶ観点について述べたものである。正しいものには○，誤っているものには×印を記入しなさい。
- (1) 子どもたちの好奇心・創造力を刺激する内容のものがよい。
  - (2) 日本語の美しさ，面白さ，楽しさが伝わるものがよい。
  - (3) ページをめくるのに都合がよいので，紙質は和紙のようにやわらかいものがよい。
  - (4) 各ページにお話の内容がたくさん書かれているものがよい。
  - (5) 生活上，身近に感じられるものがよい。
- 2 次の文は絵本の読み聞かせについて述べたものである。( )の中に該当するものを下記から選び，記号で答えなさい。
- (1) 絵本のページをめくった瞬間に( )をとることが読み聞かせのコツである。
  - (2) ( )した持ち方をするためには，本をきれいに開くことが大切である。
- ア 内容      イ 安定      ウ 間      エ 早口
- 3 次のうち，「日本むかしばなし」を下記から三つ選び，記号で答えなさい。
- ア からすときつね      イ かちかち山      ウ 舌切りすずめ  
 エ 大きなかぶ      オ ねことねずみ      カ かにむかし

解 答 欄

学年		受検番号		氏名	
----	--	------	--	----	--

問 題	1					2		3		
	(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(1)	(2)			
解 答										
得 点										

合計点		合 ・ 否
-----	--	-------

平成30年度 第35回 全国高等学校家庭科保育技術検定

言語表現技術 2級 筆記問題

(制限時間10分)

1 次の文は、絵本の種類について述べたものである。該当するものを下記から選び、記号で答えなさい。

- (1) 物やことがらを知識として知らせ、気づかせる働きをする絵本。
- (2) ストーリー絵本ともいう。ストーリーの展開や起伏を描いてテーマを読者に伝えようとしている絵本。
- (3) 昔話や民衆の語り継いできた話を題材にした絵本。伝承されてきた噺（はなし）を採集し、現代的な語り口にするのではなく、作者の感性で再話し、絵本化したもの。
- (4) 絵のみでストーリーを展開させる絵本。文字を全く使わないことで、動物の親子等の表情や動きの豊かさを感じとらせたりすることのできる絵本。

- ア 知識の絵本                      イ 文字なし絵本              ウ 仕掛け絵本
- エ 昔話・民話の絵本              オ 物語絵本

2 次の文は、紙芝居の演じ方について述べたものである。正しいものには○、間違っているものには×印を記入しなさい。

- (1) 子どもたちの表情や反応を見ながら演じる。
- (2) 一人でお話を進めていくので、独創性を加えると良い。
- (3) 終わりに「おしまい」と言い、最後の場面のまま終わる。

3 次の(1)～(3)はどこの国のお話か、下記から選び、記号で答えなさい。

- (1) マーシャとくま              (2) おいしいおかゆ              (3) 三匹のこぶた
- ア ドイツ              イ ロシア              ウ イギリス              エ 日本

解 答 欄

学年		受検番号		氏名	
----	--	------	--	----	--

問 題	1				2			3		
	(1)	(2)	(3)	(4)	(1)	(2)	(3)	(1)	(2)	(3)
解 答										
得 点										

合計点		合 ・ 否
-----	--	-------

平成30年度 第36回 全国高等学校家庭科保育技術検定

言語表現技術 2級 筆記問題

(制限時間10分)

1 次の文は、読み聞かせに用いる絵本を選ぶ観点について述べたものである。( ) に適する語句を下記から選び、記号で答えなさい。

- (1) 集団を対象として読む絵本は、ある程度の( )があること。
- (2) 幼児の位置から( )がよく見えること。
- (3) 一つの絵に対して文の量が多すぎず、お話と絵の( )がまっていること。

ア 内容      イ 絵      ウ 読み手      エ 大きさ      オ 文字

2 次の文は、紙芝居の演じ方について述べたものである。( ) に適する語句を下記から選び、記号で答えなさい。

- (1) 演じる前に紙芝居の( )を確認する。
- (2) ( )をして十分に読み込み、登場人物を確認する。
- (3) 紙芝居は( )側に抜き、後ろに挿入する。
- (4) 大きさに演じる必要はなく、( )に演じる。

ア 順番      イ 自然      ウ 下読み      エ 下手      オ 上手  
カ 観客の顔

3 次のうち、アンデルセン童話を三つ選び、記号で答えなさい。

ア おやゆび姫      イ シンデレラ      ウ スズの兵隊  
エ ふるやのもり      オ 北風と太陽      カ 白鳥の王子

解 答 欄

学年		受検番号		氏名	
----	--	------	--	----	--

問 題	1			2				3		
	(1)	(2)	(3)	(1)	(2)	(3)	(4)			
解 答										
得 点										

合計点		合 ・ 否
-----	--	-------

2019年度 第37回 全国高等学校家庭科保育技術検定

言語表現技術 2級 筆記問題

(制限時間10分)

1 次の文は絵本の選び方について述べたものである。( ) に適する語句を下記から選び、記号で答えなさい。

- (1) お話の内容が生活上身近に感じられ、子どもたちの( )を育むもの。
- (2) 子どもたちが主人公と( )できる内容のもの。
- (3) ( )の美しさ、面白さ、また楽しさが伝わる内容のもの。
- (4) 視覚と言葉を用いてイメージや( )を育てることができるもの。

ア 創造力 イ 興味 ウ 日本語 エ 経験 オ 情操 カ 共同体験

2 次の文は紙芝居について述べたものである。正しいものには○，誤っているものには×印を記入しなさい。

- (1) お話が裏側に書かれているので、事前の準備が十分でなくても容易に行うことができる。
- (2) テレビやビデオと同じ方向の教材で、受け身で見るものである。
- (3) 紙芝居という形式は、日本独自の児童文化財である。

3 次のうち、グリム童話を下記から三つ選び、記号で答えなさい。

ア 白雪姫                      イ みにくいアヒルの子                      ウ 金のがちょう  
エ 赤いろうそく                      オ ヘンゼルとグレーテル                      カ オオカミとヤギ

解 答 欄

学年		受検番号		名前	
----	--	------	--	----	--

問 題	1				2			3		
	(1)	(2)	(3)	(4)	(1)	(2)	(3)			
解 答										
得 点										

合計点		合 ・ 否
-----	--	-------

2019年度 第38回 全国高等学校家庭科保育技術検定

言語表現技術 2級 筆記問題

(制限時間10分)

1 次の文は絵本の読み聞かせについて述べたものである。( ) に適する語句を下記から選び、記号で答えなさい。

(1) グループの前で読む場合、絵本はある程度の( )があること。

(2) 登場人物の人格などを声や( )で表現する。

(3) 絵本は見開きに( )が適切である。

- ア 表情      イ 絵      ウ 一場面      エ 二場面      オ 大きさ  
カ 工夫

2 次の文は紙芝居の演じ方について述べたものである。正しいものには○，誤っているものには×印を記入しなさい。

(1) 事前に枚数や順序をしっかり確かめておく。

(2) 画面を動かしたり，オーバーなジェスチャーを加えたりして演じるとよい。

(3) 子どもたちの顔や表情をみながら演じる。

(4) 紙芝居の内容に独創性を加えて演じるのがよい。

3 次のうち，アンデルセン童話を下記から三つ選び，記号で答えなさい。

- ア 雪の女王                      イ 灰かぶり                      ウ 赤ずきん  
エ アリとキリギリス              オ 人魚姫                      カ はだかの王様

解 答 欄

学年		受検番号		名前	
----	--	------	--	----	--

問 題	1			2				3		
	(1)	(2)	(3)	(1)	(2)	(3)	(4)			
解 答										
得 点										

合計点		合 ・ 否
-----	--	-------



# 令和2年度 第39回 全国高等学校家庭科保育技術検定

## 言語表現技術 2級 筆記問題

(制限時間10分)

- 1 次の文は絵本の特徴について述べたものである。正しいものには○，誤っているものには×印を記入しなさい。
- (1) 絵本の形と大きさには意味がある。
  - (2) 絵本は繰り返し読まれない。
  - (3) 子どもは大人の語りを記憶する。
  - (4) 絵本の世界は表紙から始まり最後のページで終わるため，裏表紙に意味はない。
  - (5) ページを繰ることによってストーリーは展開する。
- 2 次の文は紙芝居を演じるときの留意点について述べたものである。空欄に適するものを下記から選び，記号で答えなさい。
- (1) 演じる前に紙芝居の（ ）を確認しておき，下読みをして，十分に読み込んでおく。
  - (2) 大きさに演じる必要はなく（ ）に演じる。
- ア 自然      イ 枚数      ウ 順番      エ 感情的
- 3 次の(1)～(3)はどこのお話か。下記から選び，記号で答えなさい。
- (1) ふるやのもり      (2) はらぺこあおむし      (3) おおきなかぶ
- ア 日本      イ ロシア      ウ アメリカ      エ イギリス

### 解 答 欄

学年		受検番号		名前	
----	--	------	--	----	--

問 題	1					2		3		
	(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(1)	(2)	(1)	(2)	(3)
解 答										
得 点										

合計点		合 ・ 否
-----	--	-------



# 令和2年度 第40回 全国高等学校家庭科保育技術検定

## 言語表現技術 2級 筆記問題

(制限時間10分)

1 次の文は読み聞かせに適した絵本について述べたものである。正しいものには○，誤っているものには×印を記入しなさい。

- (1) 各ページに，お話の文章がたくさん書かれているもの。
- (2) 挿絵が，物語の補足として描かれているもの。
- (3) 幼児の活動意欲，創造意欲を刺激する内容のもの。
- (4) 日本語の美しさ，面白さ，また楽しさが伝わる内容のもの。
- (5) 子どもが好きな本，興味のある本を選ぶ。

2 次の文は紙芝居を演じるときの留意点について述べたものである。空欄に適するものを下記から選び，記号で答えなさい。

紙芝居の舞台は子どもの（ 1 ）の高さより少し（ 2 ）にする。

- ア 高め      イ 低め      ウ 近く      エ 肩      オ 目

3 次のうち，イソップ童話を下記から二つ選び，記号で答えなさい。

- ア みにくいあひるの子      イ ふるやのもり      ウ 雪の女王  
 エ おいしいおかゆ      オ 金の斧      カ すっぱいぶどう

### 解 答 欄

学年		受検番号		名前	
----	--	------	--	----	--

問 題	1					2		3		
	(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(1)	(2)			
解 答										
得 点										

合計点		合 ・ 否
-----	--	-------





令和3年度 第41回 全国高等学校家庭科保育技術検定

言語表現技術 2級 筆記問題

(制限時間10分)

- 1 次の文は絵本の読み聞かせをする場合の注意点について述べたものである。空欄に適するものを下記から選び、記号で答えなさい。
- (1) 絵本の持ち方は ( ) していてぐらつかないことである。
  - (2) 途中で閉じたり、見えにくくなったりしないように ( ) をつけておくこと。
  - (3) お話の流れによって、( ) 速度やめくる速度が適切であること。
  - (4) 読み聞かせをする人は、ゆっくりと ( ) を込めて読むことが大切である。
- ア 心      イ 開きぐせ      ウ 読む      エ 安定      オ 変化
- 2 次の文は紙芝居について述べたものである。正しいものには○、間違っているものには×印を記入しなさい。
- (1) 紙芝居は「絵」と演じ手の「語り」が主体となっている。
  - (2) 紙芝居という形式は、日本独自の児童文化財である。
  - (3) 一人でお話を進めていくので、独創性を加える方がよい。
- 3 次のうち、「日本むかしばなし」を下記から三つ選び、記号で答えなさい。
- ア 大きなかぶ      イ かちかちやま      ウ うさぎとかめ  
 エ ふるやのもり      オ てぶくろ      カ かぐや姫

解 答 欄

	学年		受検番号		名前					
問 題	1				2			3		
	(1)	(2)	(3)	(4)	(1)	(2)	(3)			
解 答										
得 点										

  

合計点		合	・	否
-----	--	---	---	---

令和3年度 第42回 全国高等学校家庭科保育技術検定

言語表現技術 2級 筆記問題

(制限時間10分)

1 次の文は絵本の読み聞かせについて述べたものである。空欄に適するものを下記から選び、記号で答えなさい。

- (1) 絵本のサイズはある程度の ( ) があること。
- (2) 幼児の位置から ( ) がよく見えること。
- (3) 一つの絵に対して、お話と ( ) があること。

ア 大きさ      イ 物語      ウ 内容      エ 絵      オ 文字

2 次の文は紙芝居の演じ方について述べたものである。正しいものには○, 間違っているものには×印を記入しなさい。

- (1) お話とその演じ方が裏側に書かれているので、下読みをしなくてもその場で演じることができる。
- (2) 画面をオーバーに動かしたり、極端なジェスチャーを加えたりすることは望ましくない。
- (3) 子どもたちの顔の表情や反応をみながら演じる。
- (4) 最後の場面は抜かないでそのまま終わる。

3 次のうち、グリム童話を三つ選び、記号で答えなさい。

ア ラプンツェル      イ アリとキリギリス      ウ 人魚姫  
 エ マッチ売りの少女      オ おいしいおかゆ      カ 星の銀貨

解 答 欄

学年		受検番号		名前	
----	--	------	--	----	--

問 題	1			2				3		
	(1)	(2)	(3)	(1)	(2)	(3)	(4)			
解 答										
得 点										

合計点		合 ・ 否
-----	--	-------